

ディボーション質問表

20日(日)先週一週間のディボーションをふり返ってみましょう。

21日(月)ヨハネの福音書 9:1~14

1. 盲人へのイエス様の意見は何でしたか? 彼は神の務めをすることについて、何を教えましたか(1~5節)?
2. ここで教えた盲人(病人)をいやすための原則は何ですか(6~7節)?
3. 奇跡が起こることによって起きた困難の中での、以下の人々の態度について発見してください。
a) 以前盲目だった男性の両親 b) パリサイ人 c) 癒やされた盲人
奇跡を伴うミニストリーの効果的な力を発見してください。

22日(火)ヨハネの福音書 10:1~21

1. いろいろな個性がこの物語にあります; 羊、良い牧者、雇い人、泥棒。 それらは、誰ですか?
2. 良い牧者は、彼の羊に何をしますか?
3. 私たちに良い牧者を与えるという約束を見出し、私たちの人生に、神様の約束が果たされる体験をしてください。
信仰の告白: ヨハネ 10:10

23日(水)ヨハネの福音書 10:22~42

1. なぜ、まだユダヤ人たちはイエス様について、神様が古くから約束されたメシアであるかどうか混乱していたのでしょうか(22~25節)?
2. なぜ、ユダヤ人たちは、イエス様がメシアだと信じていないのにそこにいたのでしょうか(27~29節)?
3. メシア(イエス様)を信じることは、主の羊になることを意味します。 イエス様は彼の羊(信じる者)に、どんな種類の保証を与えましたか(27~29節)?
4. なぜ、ユダヤ人たちはイエス様を殺したかったのでしょうか? 30節に注目してください。 イエス様は、詩篇 82:6を引用して、イスラエル人が「god(小文字) = 神」と呼ばれると述べました。 天の父と一緒にいるイエス様は、それ以上です。 それは、イエス様が神ご自身であることの証明です。 それでユダヤ人は彼を殺したかったのです(30~39節)。

24日(木)ヨハネの福音書 11:1~57

1. ラザロの病気と死に対する、それぞれの反応を見出しましょう。
a) 弟子たち b) トマス c) マルタ d) ユダヤ人
2. なぜ、イエス様は彼が到着するまで、4日間死んだ状態のラザロの元へ行くのに、あえてもう2日間滞在を延ばされたのでしょうか(6節)? この出来事を通して何を教えておられますか(14~15、25~26節)? あなたは今までに、まるで神様があなたを助けるのを遅らせているかのように感じる経験をしたことがありますか?
3. イエス様はラザロの復活がユダヤ人にとって、現実の、そして本物の奇跡であると信じさせるため、意図的に4日間待ちました。 なぜでしょう? それはユダヤ人の間にはある(間違っ)認識があつて、人は死んで後3日間はその人の霊が体に戻ろうとするというものでした。 たとえ、これが間違っ信念であつたとしても、あえてイエス様は4日目にラザロを復活させることによって、あるいは彼らが奇蹟を見て悟り、信じるかもしれないと思われたからです。

25日(金)ヨハネの福音書 12:1~50

この章の中心的なテーマは、私たちの罪から私たちをあがなうために十字架に架かれた、イエス様の死です。

1. どのようにマリアは私たちにイエス様の埋葬を思い起こさせてくれているのでしょうか? ナルドの香油は、ヒマラヤにのみ生息する植物を原料とした非常に高価な成分でできています。 300 デナリの価値は、平均的な人々の300日分の給料に相当します(1~8節)。
2. ある異邦人たちは、イエス様に会いたいと思ひました(20~36節)。 イエス様が、ご自身を死に、よみがえる方として証したことを知ったからです。 ご自身の死について、イエス様の教えを見出してください。 主の弟子たる者(私たち)の死について何を教えていますか?
3. なぜ多くのユダヤ人は奇跡を見たにもかかわらず、信じなかったのでしょうか? もし私たちがキリスト(神のことば)の光を拒絶するならば、何が起こりますか(44~50節)?

26日(土)ヨハネの福音書 13:1~38

1. 他人の足を洗うことについて、何を学びますか? この仕事は、奴隷の中で最も身分の低い者がすることでした。 他人の足を洗うという原則を、どのように私たちの日常生活の中で適用しましょうか?
2. 愛についてのイエス様の教えは何ですか? 愛の姿とはどのようなものなのでしょうか(34節)? 私たちが互いに愛し合うとき、何が起こりますか(35節)?